

「働き方改革」

国交省による 労働実態調査に協力

全日本内航船員の会 事務局

国土交通省海事局船員政策課は2019年6月27日から9月末日までの期間、内航船員が個人で所有するスマホを活用して、内航海運産業で働く船員たちの労働環境の実態を調査しました。

スマホを活用した調査は初めての試みで、船主団体や海運会社、労組などを通さずに直接船員から情報を集めました。

その背景には、内航海運が物流世界の中でも重層的な産業構造の下部にあり、零細企業が大半を占める内航海運産業のおかれている隷属的な立場が度々指摘されている実情があります。

全日本内航船員の会では、海事局船員政策課の方針を支持し、調査の方法や内容に関する詳しい意図を確認し、「スマホ調査」への協力を海上の船員へ呼びかけました。

船員からは、「メイキング前の実態を本当に記載して良いのか」、「ライバル会社や荷主に情報が漏れる心配はないのか」、「どこの系列の会社に関係している調査方法か」、「日頃から実態把握を努めていれば必要のない調査ではないのか」、「法令遵守で物流を止めてしまう気か」など、不満や疑いの意見が出てきました。

海事局船員政策課が、内航船員の視点に立った「働き方改革」の検討を進めていく上で、これまでとは異なる手段で真実を把握し、新たなデータを手に入れる必要があること、また、現在、多くの船員がスマートホンを個人で所有する時代になり、やっと内航船内の実態を正しく把握することが可能になったばかりであることを伝え、こういった調査が民間会社ではなく、国交省の管理で実施されることの「信頼」についても説明しました。

調査の開始直後には、スマホ調査に利用するシステム自体が、内航船員の不規則で不確かな労働にマッチしていなかったために問題も発生しましたが、海事局船員政策課が迅速に情報交換をし、一週間後には問題のシステムを改善させました。

内航船員の皆様
より快適に働ける職場づくりに向けて
船内生活に関する調査の
ご協力お願い
～スマホを活用した調査を行います～

国土交通省では内航船員の視点に立った「働き方改革」の検討を進めています。内航船員の方々にとって真に必要な取組を議論するため、皆様が普段どのような働き方をされているか教えてください！調査へのご協力をお願いします。

【調査期間】令和元年6月27日(木)～9月末日
※調査期間終了後、Webサイトはご利用頂けません。

調査用Webサイトにアクセスの上、
ユーザー登録をお願いします！！
ユーザー登録後Webサイト内の記録画面に
船員・船舶情報の入力と船内の生活情報の入力
をお願いします。

※ 長期間乗船する海上労働の実態を把握したいので、可能な限り1ヵ月以上連続した期間、継続して入力頂きますようご協力をお願いします。

⇒調査用WebサイトへはこちらのURL又はQRコードからアクセスしてください。

(<https://report.agentec.jp/report/>)

Webサイトのショートカットをホーム画面に追加していただく、簡単にアクセスすることができるようになります！
なお、スマートフォンは休憩時間等、社内規定を遵守の上ご利用下さい。

※ Webサイトは無料でご利用できますが、利用にあたってまじる通信費等の費用については、調査にご協力頂ける方の負担となります。
※ Webサイト上で金額(クレジット情報など)を要求することはありません。

●問い合わせ先
国土交通省海事局船員政策課 船員労働環境対策窓口
TEL : 03-5253-8111(代表) 03-5253-8652 (直通)
E-mail : hqt-senin-workstyle@mlit.go.jp

国交省海事局船員政策課が発表した資料

今回の調査は、船員が社名や船名を匿名にして参加できる配慮もされており、実施した船員政策課は、関係法令に基づく監査や行政指導の対象にならないことや個別の事業者名などの公表もないと公式に発表もしていましたが、多くの船員や内航関係者の不安をかき消すことは難しかったように思います。

全日本内航船員の会では、今後もこういった現場船員への直接の調査が実施されていくことで、内航船員からの信頼が深まっていくことに期待しています。

船員の皆さん、国交省の職員はたまたま海運に関わることになっただけの人たちです。仮に、彼らが内航船員の労働サイクルや船内環境や苦勞を把握できていると言ったら、「そんな働きもせずに分かるはずがない」と感じるでしょう。私たち船員の側から、事実を発信するしかないのです。優秀な職員ばかりです。得られるデータは、内航産業内の不公平や運航の非効率率をも明らかにします。結果的には、産業自体の大きな発展にも寄与していくことは明らかです。

今回のスマホ調査に参加してくれた船員や、迷っているうちに期限がきてしまった船員の皆さん、ありがとうございました。

また、国交省海事局船員政策課にも心から感謝申し上げます。(了)

「内航船員の船内生活に関する調査」へのご協力をお願い

内航船員は、国内物流の約4割、離島住民など約8千万人の輸送を行うなど、我が国経済・国民生活を支える大変重要な役割を果たしています。

国土交通省では、内航船員の皆様が将来にわたって重要な役割を果たしていただけるよう、働く人＝内航船員の視点に立った船員のための「働き方改革」の検討を進めるため、「内航船員の船内生活に関する調査」を実施することとしました。

今回の実態調査は、陸上から直接把握することが困難な内航船内の実態を正しく把握することを目的としており、スマートフォンを活用し、船員の皆様から直接回答をいただくことといたしました。

島国である我が国の国民生活を支える内航船員の皆様が、より快適に働ける職場とするために、多くの内航船員の皆様にご協力頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

なお、今回の調査において、実態とは異なる内容の回答が多くなされた場合、内航船員の労働環境には問題が無いものと一般に認識され、船員の方々が真に必要とされている取組に向けての議論を行うことができません。

回答いただいた内容により、関係法令に基づく監査や行政指導への対象になることや、個別の事業者名等を公表することも絶対にいたしませんので、内航船員の皆様には、ありのままの実態をご回答いただけますよう、お願い申し上げます。

国土交通省海事局船員政策課

- 調査主体 国土交通省海事局船員政策課
- システム提供 セイコーソリューションズ株式会社

